

# ○組織・発生学：608-2-DP1・DP3・DP4・DP7

年次	学期	学則科目責任者
2年次	通年	岡田 裕之 (組織学)

学修目標 (G I O) と 単位数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位数： 6</li> <li>・学修目標 (G I O) ：           <p>人体ならびに口腔を構成する器官の組織構造を理解する。 各器官の特徴を説明できるようにする。 構造と機能の関係を理解する。 人体の発生および歯の発生に出現する組織構造を理解し、発生機序を説明できるようにする。</p> </li> </ul>
担当教員	岡田 裕之、玉村 亮、河野 哲朗、渡辺 新、*野田 一、*阿部 達彦、菊池 憲一郎、*新美 寿英、*山本 仁、*助川 洋、*鈴木 仙一、*五十嵐 三彦、*老沼 博一、大塚 亜紀、岡田 優一郎、*菅野 岳志、*菊地 亮、栗田 隆史、笠本 祐馬、*佐藤 由紀江、*添田 博充、*高木 弘雄、*高橋 由里代、*田中 讓治、*寺嶋 哲生、*長岡 博司、*早川 雅秀、*星野 和正、*本田 知久、*本多 豊彦、*水口 稔之、*三橋 淳也、*村上 修一、*森 俊幸、*湯澤 浩樹、*脇田 雅文、*渡邊 浩、*寒河江 登志朗
教科書	入門組織学 改定第2版 牛木辰男 南江堂 カラーアトラス 口腔組織発生学 第4版 磯川桂太郎・下田信治・山本仁 編著 わかば出版
参考図書	<p>標準組織学 総論 第5版 藤田尚男、藤田恒夫 (原著) 医学書院      標準組織学 各論 第5版 藤田尚男、藤田恒夫 (原著) 医学書院      Ten Cate 口腔組織学 原著第6版 川崎堅三 (監訳) 医歯薬出版      カラー エッセンシャル 口腔組織・発生学 高野吉郎 (監訳) 西村書店      ガートナー/ハイアット 組織学 アトラスとテキスト 第3版 川上速人、松村譲兒 (監訳) メディカルサイエンスインターナショナル      ラングマン人体発生学 第11版 (原著第13版) T.W.Sadler (原著) 安田峯生、山田重人 (訳)      メディカルサイエンスインターナショナル      ムーア人体発生学 原著第11版 L.L.Moore (原著) 大谷浩 (監訳) 医歯薬出版</p>
評価方法 (E V)	<p><b>【講義・実習】</b>      授業時間数の1/5 以上欠席した場合、再試験の受験資格を与えない。      (講義)      4回の平常試験 (80%)、各回の小テスト (20%) により判定する。      前学期および後学期の平常試験 (各2回)において、合格点 (平均が60%) に達しない者に対して、再試験 (各学期) を行うことがある。      平常試験後に解説講義を実施する。      (実習)      2回の実習試験 (60%)、各回の小テスト (10%) および実習スケッチ印 (30%) により判定する。      実習スケッチ印が8割に満たない者に対しては実習スケッチの評価を行わない。      前学期および後学期の実習試験において、合格点 (平均が60%) に達しない者に対して、再試験を行うことがある。  <b>【最終評価】</b>      最終評価は、講義 (50%)、実習 (50%) の割合とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>限られた授業時間を有効に活用するために、予習復習を充分にすること。      理解の程度を確かめるために、授業で学生へ問い合わせをする。      授業時に分からないう�がある場合は、その場で積極的に質問することが望まれる。      授業時以外の質問などは、histology.nusdm@gmail.com へメールで問い合わせるか、教員とアポイントをとること。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/07 (金) 1時限 09:30~11:00	組織学総論 細胞 1 細胞 2	<p><b>【授業の一般目標】</b>      細胞の構成要素・成分を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人体の階層的構造と組織学の範疇および組織学的研究方法 (標本作製から観察まで) が説明できる。</li> <li>2. 生命を構成する基本物質が説明できる。</li> <li>3. 細胞の核の構造と機能が説明できる。</li> <li>4. 遺伝子の構造と機能および遺伝の基本的機序が説明できる。</li> <li>5. 細胞小器官の構造と機能が説明できる。</li> </ol> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：細胞の構成要素・成分</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b></p> <p>アクティブラーニング：無      学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b></p> <p>講義</p> <p><b>【場所 (教室/実習室)】</b></p> <p>102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/07 (金) 1時限 09:30~11:00	組織学総論 細胞 1 細胞 2	<p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造・機能</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子的基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ①真核細胞の全体像と細胞膜、核、細胞小器官及び細胞骨格の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/07 (金) 2時限 11:10~12:40	細胞 3 上皮・腺 1 上皮・腺 2	<p>【授業の一般目標】 上皮の分類、構成要素・成分を理解する。 腺の分類と構成要素を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 細胞周期と細胞分裂を説明できる。 2. 細胞死の基本的機序を説明できる。 3. 組織分類が説明できる。 4. 上皮組織の形態的分類と機能的分類が説明できる。 5. 細胞の接着装置と表面形態の構造と機能が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：上皮の分類、構成要素・成分、腺の分類と構成要素 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子的基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ③細胞周期と細胞分裂を説明できる。 ④細胞死の種類と基本的機序を説明できる。 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/07 (金) 3時限 13:40~15:10	実習説明 顕微鏡・標本の取扱説明 細胞	<p>【授業の一般目標】 スライド標本の取り扱い方・顕微鏡観察・スケッチの方法を理解する。 細胞の基本構造を理解する。 細胞分裂を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 細胞の核、細胞膜および細胞内小器官の基本構造を説明できる。 2. 細胞分裂像を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：細胞の構造、細胞分裂 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造・機能</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子的基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ①真核細胞の全体像と細胞膜、核、細胞小器官及び細胞骨格の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 ＊野田 一 岡田 優一郎 菊地 亮 寺嶋 哲生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/07 (金) 3時限 13:40～15:10	実習説明 顕微鏡・標本の取扱説明 細胞	明できる。 ③細胞周期と細胞分裂を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 岡田 優一郎 菊地 亮 寺嶋 哲生
2023/04/07 (金) 4時限 15:20～16:50	実習説明 顕微鏡・標本の取扱説明 細胞	<p><b>【授業の一般目標】</b> スライド標本の取り扱い方・顕微鏡観察・スケッチの方法を理解する。 細胞の基本構造を理解する。 細胞分裂を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 細胞の核、細胞膜および細胞内小器官の基本構造を説明できる。 2. 細胞分裂像を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：細胞の構造、細胞分裂 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造・機能</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-2 生命の分子的基盤 C-2-3) 細胞の構造と機能 ①真核細胞の全体像と細胞膜、核、細胞小器官及び細胞骨格の構造と機能を説明できる。 ③細胞周期と細胞分裂を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/04/14 (金) 1時限 09:30～11:00	結合組織 1 結合組織 2	<p><b>【授業の一般目標】</b> 結合組織の分類、細胞成分、線維成分および基質を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 結合組織の分類が説明できる。 2. 結合組織の細胞成分、線維成分および基質を説明できる。 3. 膜原線維、弾性線維を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：結合組織の種類、細胞成分、線維成分および基質 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 講義</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ②結合（支持）組織の分類と構成する細胞と細胞間質を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/14 (金) 2時限 11:10～12:40	皮膚・付属器 軟骨組織 1	<p><b>【授業の一般目標】</b> 皮膚および皮膚付属器の基本構造を理解する。 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。 2. 皮膚感覚器の構造と機能を説明できる。 3. 毛、脂腺および汗腺の構造と機能を説明できる。 4. 軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分が説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/14 (金) 2時限 11:10～12:40	皮膚・付属器 軟骨組織 1	<p>5. 硝子軟骨、弹性軟骨および線維軟骨の特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：皮膚の基本構造、皮膚付属器の構造と機能および軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分</li> <li>事前学修時間：60分</li> <li>事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>イ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ②皮膚と粘膜の基本的な構造と機能を説明できる。</p> <p>C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/14 (金) 3時限 13:40～15:10	上皮組織	<p>【授業の一般目標】</p> <p>上皮の形態学的分類を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O<sub>s</sub>）】</p> <p>1. 体表・体腔・臓器を覆う上皮組織の種類と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：上皮組織の構造</li> <li>事前学修時間：60分</li> <li>事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>イ 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/04/14 (金) 4時限 15:20～16:50	上皮組織	<p>【授業の一般目標】</p> <p>上皮の形態学的分類を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O<sub>s</sub>）】</p> <p>1. 体表・体腔・臓器を覆う上皮組織の種類と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：上皮組織の構造</li> <li>事前学修時間：60分</li> <li>事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/14 (金) 4時限 15:20～16:50	上皮組織	<p>必修の基本的事項          4 人体の正常構造・機能          ア 全身・口腔の構造と機能          d 組織 [上皮組織、結合〈支持〉組織 (血液を含む) 、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】          C 生命科学          C-3 人体の構造と機能          C-3-4) 身体を構成する組織と器官          C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系          ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/04/21 (金) 1時限 09:30～11:00	軟骨組織 2 骨組織 1	<p>【授業の一般目標】          軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分を理解する。          骨の構造と機能を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】          1. 軟骨の発生が説明できる。          2. 骨の構造と機能が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】          ・事前学修項目：軟骨の種類、構造、細胞成分および基質成分、骨の構造と機能          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】          アクティブラーニング：無          学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】          講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】          102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】          必修の基本的事項          4 人体の正常構造・機能          ア 全身・口腔の構造と機能          e 器官系 [骨格系 (関節を含む) 、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系) 、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系]</p> <p>【コアカリキュラム】          C 生命科学          C-3 人体の構造と機能          C-3-4) 身体を構成する組織と器官          C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系          ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/21 (金) 2時限 11:10～12:40	骨組織 2 血液・防衛系 1 血液・防衛系 2	<p>【授業の一般目標】          骨の構造と機能を理解する。          血液の構成成分および機能を理解する。          骨髄の構造および血液細胞の分化を理解する。          リンパ性器官の種類、構造および機能を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】          1. 骨の発生が説明できる。          2. 骨の改造現象と全身および局所因子による調節機構を概説できる。          3. 血液の構成成分および機能を説明できる。          4. 血球の種類、構造および機能を説明できる。          5. 骨髄の構造および血液細胞の分化を説明できる。          6. 中枢リンパ性器官と末梢リンパ性器官を説明できる。          7. リンパ性組織の構造、構成細胞および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】          ・事前学修項目：骨の構造と機能、血液の構成成分および機能、骨髄の構造および血液細胞の分化、リンパ性器官の種類、構造および機能          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】          アクティブラーニング：無          学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】          講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】          102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】          必修の基本的事項          4 人体の正常構造・機能          ア 全身・口腔の構造と機能          d 組織 [上皮組織、結合〈支持〉組織 (血液を含む) 、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】          C 生命科学          C-3 人体の構造と機能          C-3-4) 身体を構成する組織と器官          C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/21 (金) 2時限 11:10~12:40	骨組織 2 血液・防衛系 1 血液・防衛系 2	③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 ④骨発生（軟骨内骨化と膜内骨化）、骨成長及びリモデリングの機序と調節機構を説明できる。 C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ④血液の構成要素と役割を説明できる。 ⑥造血器官と造血機構を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/21 (金) 3時限 13:40~15:10	皮膚	<p><b>【授業の一般目標】</b> 皮膚の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 皮膚と皮膚の付属物の組織構造、部位的変化および機能を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：皮膚の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ②皮膚と粘膜の基本的な構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/04/21 (金) 4時限 15:20~16:50	皮膚	<p><b>【授業の一般目標】</b> 皮膚の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 皮膚と皮膚の付属物の組織構造、部位的変化および機能を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：皮膚の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ②皮膚と粘膜の基本的な構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/04/28 (金) 1時限 09:30~11:00	筋組織 1 筋組織 2	<p><b>【授業の一般目標】</b> 筋の種類、構造および機能を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 筋の種類、構造および機能を説明できる。 2. 骨格筋の構造と機能を説明できる。 3. 筋の神経支配を説明できる。 4. 運動終板および筋紡錘を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：筋の種類、構造および機能</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> </ul>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/28 (金) 1時限 09:30~11:00	筋組織 1 筋組織 2	<p>と。 ・事後学修時間 : 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング : 無 学修媒体 : PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合〈支持〉組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ①筋組織の分類と分布を説明できる。 ②筋細胞の構造と筋収縮の機序を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/28 (金) 2時限 11:10~12:40	神経組織 1 神経組織 2 中枢神経	<p>【授業の一般目標】 神経組織の構成を理解する。 脳と脊髄の基本的構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 神經組織の構成を説明できる。 2. 神經単位 (ニューロン) および神經線維を説明できる。 3. 神經膠 (グリア) の構造と機能を説明できる。 4. 髄鞘 (ミエリン鞘) とシュワン鞘を説明できる。 5. シナプスにおける興奮伝達を概説できる。 6. 神經節を説明できる。 7. 脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目 : 神經組織 ・事前学修時間 : 60分 ・事後学修項目 : 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間 : 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング : 無 学修媒体 : PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合〈支持〉組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (5) 神經系 ①末梢神經系の種類、走行及び支配領域を説明できる。 ④脳と脊髄の構造と機能 (運動機能、感覺機能、高次神經機能及び自律機能) を説明できる。 ⑦ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/04/28 (金) 3時限 13:40~15:10	骨組織	<p>【授業の一般目標】 骨の種類と分布を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 骨の種類、組成、基本構造、機能および分布を説明できる。 2. 軟骨内骨化および膜内骨化を説明できる。 3. 骨の改造を説明できる。 4. 骨髄の構成要素について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目 : 骨組織の構造 ・事前学修時間 : 60分 ・事後学修項目 : 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間 : 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング : 有 (実習) 学修媒体 : 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/28 (金) 3時限 13:40～15:10	骨組織	<p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合〈支持〉組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 ④骨発生 (軟骨内骨化と膜内骨化)、骨成長及びリモデリングの機序と調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/04/28 (金) 4時限 15:20～16:50	骨組織	<p>【授業の一般目標】 骨の種類と分布を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 骨の種類、組成、基本構造、機能および分布を説明できる。 2. 軟骨内骨化および膜内骨化を説明できる。 3. 骨の改造を説明できる。 4. 骨髄の構成要素について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目 : 骨組織の構造 ・事前学修時間 : 60分 ・事後学修項目 : 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間 : 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング : 有 (実習) 学修媒体 : 顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合〈支持〉組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 ④骨発生 (軟骨内骨化と膜内骨化)、骨成長及びリモデリングの機序と調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/05/12 (金) 1時限 09:30～11:00	循環器 1 循環器 2	<p>【授業の一般目標】 心臓の構造を理解する。 動脈、毛細血管および静脈の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 心臓の構造と機能を説明できる。 2. 動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 3. リンパ管の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目 : 心臓の構造、動脈、毛細血管および静脈の構造 ・事前学修時間 : 60分 ・事後学修項目 : 授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間 : 60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング : 無 学修媒体 : PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系]</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/12 (金) 1時限 09:30~11:00	循環器1 循環器2	C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ①心臓の構造、発生、機能及び心電図波形を説明できる。 ②血液循環（肺循環、体循環及び胎児循環）の経路と主要な動静脈の名称を説明できる。 ③血管の構造と血圧調節機能を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/05/12 (金) 2時限 11:10~12:40	消化管 1 消化管 2 消化管 3	<b>【授業の一般目標】</b> 消化管の基本構造を理解する。 口腔と咽頭の構造を理解する。 食道と胃の構造、およびそれらに附属する腺の構造を理解する。 胃腺の構造を理解する。 小腸、大腸、直腸および肛門の構造を理解する。  <b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 消化管の基本構造を説明できる。 2. 口腔と咽頭の構造を説明できる。 3. 食道と胃の構造を説明できる。 4. 胃腺を構成する細胞とその特徴について説明できる。 5. 小腸、大腸、直腸および肛門の構造と機能を説明できる。  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：消化管（口腔、咽頭、食道、胃）の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  <b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド  <b>【学修方略 (L S)】</b> 講義  <b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室  <b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕  <b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/05/12 (金) 3時限 13:40~15:10	血管 軟骨組織	<b>【授業の一般目標】</b> 血管の基本構造を理解する。 軟骨の種類と構造を理解する。  <b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 血管（動脈、静脈、毛細血管および心臓）の組織構造および機能を説明できる。 2. 軟骨の種類（硝子、線維および弾性軟骨），組織構造、分布を説明できる。  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：血管、軟骨組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  <b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他  <b>【学修方略 (L S)】</b> 実習  <b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室  <b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕  <b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ③血管の構造と血圧調節機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/05/12 (金)	血管	<b>【授業の一般目標】</b>	岡田 裕之

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
4時限 15:20～16:50	軟骨組織	<p>血管の基本構造を理解する。 軟骨の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 血管（動脈、静脈、毛細血管および心臓）の組織構造および機能を説明できる。 2. 軟骨の種類（硝子、線維および弾性軟骨），組織構造，分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：血管、軟骨組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ③骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。 C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系 ③血管の構造と血圧調節機能を説明できる。</p>	玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/05/19（金） 1時限 09:30～11:00	消化腺1 消化腺2	<p>【授業の一般目標】 肝臓の構造を理解する。 脾臓の構造を理解する。 胆嚢の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 肝臓の構造と機能、および胆汁の分泌を説明できる。 2. 脾臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。 3. 胆嚢の構造と機能を説明できる。 4. 胆汁と脾液の排出経路の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：肝臓、脾臓、胆嚢の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ②肝臓の構造と機能及び胆汁と胆道系を説明できる。 ③脾臓（外分泌部と内分泌部）の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/05/19（金） 2時限 11:10～12:40	内分泌1 内分泌2 呼吸器1	<p>【授業の一般目標】 内分泌の構造を理解する。 呼吸器系の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 内分泌の基本構造を説明できる。 2. 視床下部一下垂体系の構造と機能を説明できる。 3. 松果体、甲状腺および上皮小体の構造と機能を説明できる。 4. 副腎および性腺の構造と機能を説明できる。 5. 消化管内分泌を説明できる。 6. 気道（鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。</p>	新美 寿英

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/19 (金) 2時限 11:10～12:40	内分泌1 内分泌2 呼吸器1	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：内分泌の構造および気道の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>エ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (9) 内分泌系とホメオスタシス</p> <p>①内分泌器官・組織の構造と機能及びホルモンの種類、作用と異常を説明できる。</p> <p>C-3-4) - (8) 呼吸器系</p> <p>①気道系の構造と機能を説明できる。</p>	新美 寿英
2023/05/19 (金) 3時限 13:40～15:10	血球・防御系 内分泌	<p>【授業の一般目標】</p> <p>血液の組成と血球の種類を理解する。 生体防衛系に属する器官・組織・細胞を理解する。 内分泌器官・組織・細胞および内分泌中枢の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>液状組織である血液の組成、血球の種類、組織構造および機能を説明できる。</li> <li>造血器の種類、構造および機能を説明できる。</li> <li>造血の場の推移を説明できる。</li> <li>生体防衛系に属する器官・組織・細胞の種類、組織構造および機能を説明できる。</li> <li>内分泌器官・組織・細胞と内分泌中枢の組織構造と機能を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：血球、脾臓、下垂体の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>エ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系</p> <p>④血液の構成要素と役割を説明できる。</p> <p>⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。</p> <p>C-3-4) - (9) 内分泌系とホメオスタシス</p> <p>①内分泌器官・組織の構造と機能及びホルモンの種類、作用と異常を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 大塚 亜紀 菅野 岳志 星野 和正
2023/05/19 (金) 4時限 15:20～16:50	血球・防御系 内分泌	<p>【授業の一般目標】</p> <p>血液の組成と血球の種類を理解する。 生体防衛系に属する器官・組織・細胞を理解する。 内分泌器官・組織・細胞および内分泌中枢の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>液状組織である血液の組成、血球の種類、組織構造および機能を説明できる。</li> <li>造血器の種類、構造および機能を説明できる。</li> <li>造血の場の推移を説明できる。</li> <li>生体防衛系に属する器官・組織・細胞の種類、組織構造および機能を説明できる。</li> <li>内分泌器官・組織・細胞と内分泌中枢の組織構造と機能を説明できる。</li> </ol>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/19（金） 4時限 15:20～16:50	血球・防御系 内分泌	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：血球、脾臓、下垂体の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習）</p> <p>学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>エ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (4) 血液・リンパと循環器系</p> <p>④血液の構成要素と役割を説明できる。</p> <p>⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。</p> <p>C-3-4) - (9) 内分泌系とホメオスタシス</p> <p>①内分泌器官・組織の構造と機能及びホルモンの種類、作用と異常を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/05/26（金） 1時限 09:30～11:00	呼吸器2 泌尿器1	<p>【授業の一般目標】</p> <p>呼吸器系の構造を理解する。</p> <p>泌尿器系の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 気道（鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。</li> <li>2. 肺の構造と機能を説明できる。</li> <li>3. 泌尿器系の構造と機能を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：呼吸器系の構造、泌尿器系の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>エ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (8) 呼吸器系</p> <p>①気道系の構造と機能を説明できる。</p> <p>②肺の構造・機能と呼吸運動を説明できる。</p> <p>C-3-4) - (10) 泌尿器系と体液・電解質調節</p> <p>①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/05/26（金） 2時限 11:10～12:40	泌尿器2 生殖器1 生殖器2	<p>【授業の一般目標】</p> <p>泌尿器系の構造を理解する。</p> <p>男性生殖器の基本構造を理解する。</p> <p>女性生殖器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 泌尿器系の構造と機能を説明できる。</li> <li>2. 男性生殖器（精巣、輸精管、附属性腺）の組織構造と機能を説明できる。</li> <li>3. 女性生殖器（卵巣、卵管、子宮、膣、胎盤等）の組織構造と機能を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：泌尿器系の構造、男性生殖器の構造、女性生殖器の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/26 (金) 2時限 11:10~12:40	泌尿器2 生殖器1 生殖器2	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (10) 泌尿器系と体液・電解質調節 ①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。 C-3-4) - (11) 生殖器系 ①男性生殖器と女性生殖器の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/05/26 (金) 3時限 13:40~15:10	筋組織 神経組織	<p>【授業の一般目標】 筋および神経組織の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 横紋筋、心筋、平滑筋の組織構造、機能および分布を説明できる。 2. 神経組織の構成要素、構造、機能および分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：筋および神経組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ①筋組織の分類と分布を説明できる。 ②筋細胞の構造と筋収縮の機序を説明できる。 C-3-4) - (5) 神経系 ①末梢神経系の種類、走行及び支配領域を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 早川 雅秀
2023/05/26 (金) 4時限 15:20~16:50	筋組織 神経組織	<p>【授業の一般目標】 筋および神経組織の種類と構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 横紋筋、心筋、平滑筋の組織構造、機能および分布を説明できる。 2. 神経組織の構成要素、構造、機能および分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：筋および神経組織の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/26 (金) 4時限 15:20~16:50	筋組織 神経組織	<p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (3) 筋組織と筋系</p> <p>①筋組織の分類と分布を説明できる。</p> <p>②筋細胞の構造と筋収縮の機序を説明できる。</p> <p>C-3-4) - (5) 神経系</p> <p>①末梢神経系の種類、走行及び支配領域を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/06/01 (木) 3時限 13:40~15:10	試験解説 振替日：6月2日	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/01 (木) 4時限 15:20~16:50	試験解説 振替日：6月2日	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/02 (金) 1時限 09:30~11:00	平常試験 1 10:00~	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/02 (金) 4時限 15:20~16:50	試験解説 14:00 ~	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/09 (金) 1時限 09:30~11:00	感覚器1 感覚器2	<p>【授業の一般目標】</p> <p>視覚器および聴覚・平衡感覚器の構造を理解する。 嗅覚器と味覚器および深部感覚受容器の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】</p> <p>1. 視覚器および聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 2. 嗅覚器と味覚器および深部感覚受容器の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：感覚器の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>4 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>イ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (6) 感覚器系と感覺</p> <p>①特殊感覚器の構造と特殊感覚を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/09 (金) 2時限 11:10~12:40	発生概論 人体発生1 人体発生2 靭帯発生3	<p>【授業の一般目標】</p> <p>人体発生の概略を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】</p> <p>1. 人体発生を説明できる。 2. 各器官系の発生を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/09 (金) 2時限 11:10～12:40	発生概論 人体発生 1 人体発生 2 韌帯発生 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：人体発生</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】  <b>アクティブラーニング</b>：無  学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】  講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】  102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】  必修の基本的事項  5 人体の発生・成長・発達・加齢変化  ア 人体の発生  a 生殖子形成、排卵、受精、着床、二層性胚盤、三層性胚盤、胚子期、胎兒期</p> <p>【コアカリキュラム】  C 生命科学  C-3 人体の構造と機能  C-3-2) 組織、器官及び個体の発生と成長  ①人体の正常な個体発生と器官発生を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/09 (金) 3時限 13:40～15:10	消化管 1 食道～胃	<p>【授業の一般目標】  消化管、特に食道および胃の基本構造を理解する。  (口から咽頭までは実習の後半の口腔組織で行う。)</p> <p>【行動目標（S B O s）】  1. 消化管（食道および胃）の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】  ・事前学修項目：食道、胃の構造  ・事前学修時間：60分  ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。  ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】  <b>アクティブラーニング</b>：有（実習）  学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】  実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】  102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】  必修の基本的事項  4 人体の正常構造・機能  ア 全身・口腔の構造と機能  e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】  C 生命科学  C-3 人体の構造と機能  C-3-4) 身体を構成する組織と器官  C-3-4) - (7) 消化器系  ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 高橋 由里代
2023/06/09 (金) 4時限 15:20～16:50	消化管 1 食道～胃	<p>【授業の一般目標】  消化管、特に食道および胃の基本構造を理解する。  (口から咽頭までは実習の後半の口腔組織で行う。)</p> <p>【行動目標（S B O s）】  1. 消化管（食道および胃）の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】  ・事前学修項目：食道、胃の構造  ・事前学修時間：60分  ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。  ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】  <b>アクティブラーニング</b>：有（実習）  学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】  実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】  102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】  必修の基本的事項  4 人体の正常構造・機能  ア 全身・口腔の構造と機能  e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/09（金） 4時限 15:20～16:50	消化管 1 食道～胃	<p>消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系】</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-3 人体の構造と機能</p> <p>C-3-4) 身体を構成する組織と器官</p> <p>C-3-4) - (7) 消化器系</p> <p>①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/06/16（金） 1時限 09:30～11:00	口腔組織学概論 象牙質・歯髓 1	<p>【授業の一般目標】</p> <p>口腔組織学で扱う器官を理解する。</p> <p>象牙質・歯髓複合体の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 口腔組織学で扱う器官の基本を説明できる。</li> <li>2. 骨や歯など硬組織の観察方法を説明できる。</li> <li>3. 象牙質・歯髓複合体の構造と機能を説明できる。</li> <li>4. 象牙質の非脱灰標本において観察できる構造を説明できる。</li> <li>5. 象牙細管、透明象牙質および球間象牙質を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：象牙質・歯髓複合体の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論</p> <p>総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化</p> <p>5 歯と歯周組織の構造</p> <p>イ 組織と性状</p> <p>a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学</p> <p>E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</p> <p>E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p> <p>④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/16（金） 2時限 11:10～12:40	象牙質・歯髓 2 象牙質・歯髓 3 象牙質・歯髓 4	<p>【授業の一般目標】</p> <p>象牙質の構造を理解する。</p> <p>歯髓の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 象牙質の構造と機能を説明できる。</li> <li>2. 象牙質の脱灰標本において観察できる構造を説明できる。</li> <li>3. 成長線および球間網を説明できる。</li> <li>4. 象牙質の形成を説明できる。</li> <li>5. 象牙質の加齢変化を説明できる。</li> <li>6. 歯髓の構造と機能を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：象牙質・歯髓複合体の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論</p> <p>総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化</p> <p>5 歯と歯周組織の構造</p> <p>イ 組織と性状</p> <p>a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学</p> <p>E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</p> <p>E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p> <p>④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p> <p>⑤歯髓の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/16（金） 3時限 13:40～15:10	消化管 2 小腸～肛門	<p><b>【授業の一般目標】</b> 消化管、特に小腸および大腸の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標（S B O s）】</b> 1. 十二指腸、空腸、回腸、盲腸、結腸、直腸、肛門の組織構造と機能を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：小腸および大腸の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p><b>【学修方略（L S）】</b> 実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 エ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 本多 豊彦
2023/06/16（金） 4時限 15:20～16:50	消化管 2 小腸～肛門	<p><b>【授業の一般目標】</b> 消化管、特に小腸および大腸の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標（S B O s）】</b> 1. 十二指腸、空腸、回腸、盲腸、結腸、直腸、肛門の組織構造と機能を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：小腸および大腸の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p><b>【学修方略（L S）】</b> 実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 エ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/06/23（金） 1時限 09:30～11:00	歯周組織 1 歯周組織 2	<p><b>【授業の一般目標】</b> 歯周組織、特に歯槽骨およびセメント質の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標（S B O s）】</b> 1. 歯周組織に含まれる構造を説明できる。 2. 歯槽骨の構造と機能を説明できる。 3. セメント質の構造と機能を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：歯槽骨およびセメント質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略（L S）】</b></p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/23 (金) 1時限 09:30~11:00	歯周組織 1 歯周組織 2	<p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/23 (金) 2時限 11:10~12:40	歯周組織 3 歯周組織 4 口腔粘膜	<p>【授業の一般目標】 歯根膜および歯肉の基本構造を理解する。 口腔粘膜の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 歯根膜の構造と機能を説明できる。 2. 歯肉の構造と機能を説明できる。 3. 口腔粘膜の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯根膜および歯肉の構造、口腔粘膜の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。 E-2 口腔・顎頸面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ①口腔の区分と構成要素を説明できる。 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。 ③舌の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/23 (金) 3時限 13:40~15:10	消化腺 1 肝臓 胆嚢	<p>【授業の一般目標】 肝臓および胆嚢の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 消化液を産生する肝臓の組織構造と機能を説明できる。 2. 消化液を貯留する胆嚢の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：肝臓および胆嚢の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 三橋 淳也 村上 修一 渡邊 浩

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/23 (金) 3時限 13:40～15:10	消化腺 1 肝臓 胆嚢	C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ②肝臓の構造と機能及び胆汁と胆道系を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 三橋 淳也 村上 修一 渡邊 浩
2023/06/23 (金) 4時限 15:20～16:50	消化腺 1 肝臓 胆嚢	<b>【授業の一般目標】</b> 肝臓および胆嚢の基本構造を理解する。  <b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 消化液を産生する肝臓の組織構造と機能を説明できる。 2. 消化液を貯留する胆嚢の組織構造と機能を説明できる。  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：肝臓および胆嚢の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  <b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他  <b>【学修方略 (L S)】</b> 実習  <b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室  <b>【国家試験出題基準（主）】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 イ 器官系 [骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]  <b>【コアカリキュラム】</b> C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ②肝臓の構造と機能及び胆汁と胆道系を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/06/30 (金) 1時限 09:30～11:00	エナメル質 1 エナメル質 2	<b>【授業の一般目標】</b> エナメル質の基本構造を理解する。  <b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. エナメル質の構造、組成および機能を説明できる。 2. エナメル小柱と小柱の走行構造を説明できる。 3. エナメル質の成長線を説明できる。 4. エナメル葉、エナメル叢およびエナメル紡錘を説明できる。 5. 周波条を説明できる。  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：エナメル質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  <b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド  <b>【学修方略 (L S)】</b> 講義  <b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室  <b>【国家試験出題基準（主）】</b> 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄  <b>【コアカリキュラム】</b> E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/30 (金) 2時限 11:10～12:40	エナメル質 3 頸関節 口蓋	<b>【授業の一般目標】</b> エナメル質の結晶構造を理解する。 頸関節の構造を理解する。 口蓋の基本構造を理解する。  <b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. エナメル質の結晶構造を説明できる。 2. 頸関節の構造と機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/30 (金) 2時限 11:10～12:40	エナメル質3 頸関節 口蓋	<p>3. 口蓋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：エナメル質の結晶構造、頸関節の構造、口蓋の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ⑥頸関節の構造と機能を説明できる。 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/06/30 (金) 3時限 13:40～15:10	消化腺2 脾臓 呼吸器	<p>【授業の一般目標】</p> <p>消化腺の脾臓、および呼吸器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 脾臓の組織構造と機能を説明できる。</li> <li>2. 呼吸器系（鼻腔、副鼻腔、咽頭、気管および肺）の組織構造と機能を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：脾臓の構造、肺・気管支および肺胞の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ③脾臓（外分泌部と内分泌部）の構造と機能を説明できる。 C-3-4) - (8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。 ②肺の構造・機能と呼吸運動を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 ＊野田 一 本田 知久
2023/06/30 (金) 4時限 15:20～16:50	消化腺2 脾臓 呼吸器	<p>【授業の一般目標】</p> <p>消化腺の脾臓、および呼吸器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 脾臓の組織構造と機能を説明できる。</li> <li>2. 呼吸器系（鼻腔、副鼻腔、咽頭、気管および肺）の組織構造と機能を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：脾臓の構造、肺・気管支および肺胞の構造</li> <li>・事前学修時間：60分</li> <li>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 ＊野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/30 (金) 4時限 15:20～16:50	消化腺 2 膵臓 呼吸器	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 エ 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (7) 消化器系 ③膵臓（外分泌部と内分泌部）の構造と機能を説明できる。 C-3-4) - (8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。 ②肺の構造・機能と呼吸運動を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/07/07 (金) 1時限 09:30～11:00	唾液腺 1 唾液腺 2	<p>【授業の一般目標】 唾液腺の基本構造を理解する。 大唾液腺（耳下腺、頸下腺および舌下腺）の基本構造を理解する。 小唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 唾液腺の基本構造を説明できる。 2. 大唾液腺である耳下腺、頸下腺および舌下腺の構造と機能を説明できる。 3. 小唾液腺の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：唾液腺の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 b 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎頬面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ⑥唾液腺の構造、機能及び分泌調節機序を説明できる。</p>	菊池 憲一郎
2023/07/07 (金) 2時限 11:10～12:40	舌 口唇・扁桃 咽頭・喉頭	<p>【授業の一般目標】 舌の基本構造を理解する。 口唇および扁桃の基本構造を理解する。 咽頭および喉頭の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 舌および舌乳頭の構造と機能を説明できる。 2. 口唇および扁桃の構造と機能を説明できる。 3. 咽頭および喉頭の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：舌、口唇および扁桃の構造、咽頭および喉頭の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論</p>	阿部 達彦

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/07/07 (金) 2時限 11:10~12:40	舌 口唇・扁桃 咽頭・喉頭	<p>総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化          4 頭頸部の構造          才 頭頸部の内臓系          c 舌、扁桃</p> <p>【コアカリキュラム】          E 臨床歯学          E-2 口腔・顎頬面領域の常態と疾患          E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能          ⑫扁桃の構造、分布及び機能を説明できる。          E-2-2) 口腔領域の構造と機能          ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。          ③舌の構造と機能を説明できる。          ⑩味覚器の構造と分布、味覚の受容と伝達機構を説明できる。          E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能          ⑪咽頭と喉頭の構造と機能を説明できる。</p>	阿部 達彦
2023/07/07 (金) 3時限 13:40~15:10	感覚器 指尖	<p>【授業の一般目標】          感覚器の基本構造を理解する。          指尖の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】          1. 眼球の組織構造を説明できる。          2. 指尖の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】          ・事前学修項目：眼球および指尖の構造          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】          アクティブラーニング：有（実習）          学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】          実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】          102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】          必修の基本的事項          4 人体の正常構造・機能          ア 全身・口腔の構造と機能          e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】          C 生命科学          C-3 人体の構造と機能          C-3-4) 身体を構成する組織と器官          C-3-4) - (6) 感覚器系と感覚          ①特殊感覚器の構造と特殊感覚を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/07/07 (金) 4時限 15:20~16:50	感覚器 指尖	<p>【授業の一般目標】          感覚器の基本構造を理解する。          指尖の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】          1. 眼球の組織構造を説明できる。          2. 指尖の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】          ・事前学修項目：眼球および指尖の構造          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】          アクティブラーニング：有（実習）          学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略 (L S)】          実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】          102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】          必修の基本的事項          4 人体の正常構造・機能          ア 全身・口腔の構造と機能          e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】          C 生命科学          C-3 人体の構造と機能          C-3-4) 身体を構成する組織と器官          C-3-4) - (6) 感覚器系と感覚          ①特殊感覚器の構造と特殊感覚を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/07/14 (金) 1時限 09:30~11:00	口腔領域の加齢変化 歯の発生 1	<p><b>【授業の一般目標】</b> 口腔組織の加齢変化を理解する。 歯の発生を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 口腔組織の加齢変化を説明できる。 2. 歯の発生の概略を説明できる。 3. 蕎状期歯胚および帽状期歯胚を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：口腔組織の加齢変化、歯の発生 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 講義</p> <p><b>【場所 (教室/実習室)】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準 (主)】</b> 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 7 人体の成長・発達・加齢変化 エ 口腔・顎頬面の加齢変化 a 器質的変化</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/07/14 (金) 2時限 11:10~12:40	歯の発生 2 顎面の発生 1 顎面の発生 2	<p><b>【授業の一般目標】</b> 歯の発生を理解する。 口腔・頭蓋・顎頬面領域における発生を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 鐘状期歯胚および石灰化期歯胚を説明できる。 2. 歯の萌出とその後の変化を説明できる。 3. 口腔・頭蓋・顎頬面領域の発生を説明できる。 4. 一次口蓋と二次口蓋の発生を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：歯の発生、口腔・頭蓋・顎頬面領域の発生 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：無 学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 講義</p> <p><b>【場所 (教室/実習室)】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準 (主)】</b> 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎頬面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 b 歯の硬組織形成</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> E 臨床歯学 E-2 口腔・顎頬面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎頬面領域の発生と加齢変化 ①口腔・顎頬面領域の発生を説明できる。 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	山本 仁
2023/07/14 (金) 3時限 13:40~15:10	泌尿器 生殖器	<p><b>【授業の一般目標】</b> 泌尿器の基本構造を理解する。 生殖器の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b> 1. 泌尿器系(腎臓、尿管、膀胱および尿道)の組織構造と機能を説明できる。 2. 生殖器系(男性生殖器:精巣、女性生殖器:卵巣)の組織構造と機能を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・事前学修項目：腎臓、卵巣および精巣の構造 ・事前学修時間：60分</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/07/14 (金) 3時限 13:40～15:10	泌尿器 生殖器	<p>・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】          アクティブラーニング：有（実習）          学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】          実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】          102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】          必修の基本的事項          4 人体の正常構造・機能          ア 全身・口腔の構造と機能          e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】          C 生命科学          C-3 人体の構造と機能          C-3-4) 身体を構成する組織と器官          C-3-4) - (10) 泌尿器系と体液・電解質調節          ①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。          C-3-4) - (11) 生殖器系          ①男性生殖器と女性生殖器の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/07/14 (金) 4時限 15:20～16:50	泌尿器 生殖器	<p>【授業の一般目標】          泌尿器の基本構造を理解する。          生殖器の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】          1. 泌尿器系（腎臓、尿管、膀胱および尿道）の組織構造と機能を説明できる。          2. 生殖器系（男性生殖器：精巣、女性生殖器：卵巣）の組織構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】          ・事前学修項目：腎臓、卵巣および精巣の構造          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】          アクティブラーニング：有（実習）          学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】          実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】          102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】          必修の基本的事項          4 人体の正常構造・機能          ア 全身・口腔の構造と機能          e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覺器系〕</p> <p>【コアカリキュラム】          C 生命科学          C-3 人体の構造と機能          C-3-4) 身体を構成する組織と器官          C-3-4) - (10) 泌尿器系と体液・電解質調節          ①腎臓、尿管、膀胱及び尿道の構造と機能を説明できる。          C-3-4) - (11) 生殖器系          ①男性生殖器と女性生殖器の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/07/21 (金) 1時限 09:30～11:00	実習試験（一般組織学）	<p>【授業の一般目標】          顕微鏡を用いた一般組織学の実習試験を行う。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>【学修方略（L S）】          実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】          102教室、第2実習室</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/07/21 (金) 2時限 11:10～12:40	臨床を反映した兼任講師による実習学修	<p>【授業の一般目標】          口腔組織の臨床的考察を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】          1. 歯の構造・機能と臨床的考察を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】          ・事前学修項目：歯の構造・機能と臨床的考察          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</p>	菊地 亮 添田 博司 長岡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/07/21 (金) 2時限 11:10~12:40	臨床を反映した兼任講師による実習学修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事後学修時間：60分</li> </ul> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b>  <b>アクティブラーニング</b>：無          学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略（L S）】</b>          実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b>          102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b>          歯科医学総論          総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化          5 歯と歯周組織の構造          イ 組織と性状          a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b>  <b>E 臨床歯学</b>  <b>E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</b>  <b>E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</b>          ②歯種別の形態と特徴を説明できる。          ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。          ⑤歯髓の構造と機能を説明できる。</p>	菊地 亮 添田 博充 長岡 博司
2023/07/21 (金) 3時限 13:40~15:10	臨床を反映した兼任講師による実習学修	<p><b>【授業の一般目標】</b>          口腔組織の臨床的考察を理解する。</p> <p><b>【行動目標（S B O s）】</b>          1. 歯周組織の構造・機能と臨床的考察を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b>          ・事前学修項目：歯の構造・機能と臨床的考察          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b>  <b>アクティブラーニング</b>：無          学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略（L S）】</b>          実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b>          102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b>          歯科医学総論          総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化          5 歯と歯周組織の構造          イ 組織と性状          a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b>  <b>E 臨床歯学</b>  <b>E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</b>  <b>E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</b>          ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	五十嵐 三彦 助川 洋 脇田 雅文
2023/07/21 (金) 4時限 15:20~16:50	臨床を反映した兼任講師による実習学修	<p><b>【授業の一般目標】</b>          口腔組織の臨床的考察を理解する。</p> <p><b>【行動目標（S B O s）】</b>          1. 口腔粘膜の構造・機能と臨床的考察を説明できる。</p> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b>          ・事前学修項目：歯の構造・機能と臨床的考察          ・事前学修時間：60分          ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。          ・事後学修時間：60分</p> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b>  <b>アクティブラーニング</b>：無          学修媒体：PPTスライド</p> <p><b>【学修方略（L S）】</b>          実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b>          102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b>          歯科医学総論          総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化          5 歯と歯周組織の構造          イ 組織と性状          b 歯周組織</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b>  <b>E 臨床歯学</b></p>	鈴木 仙一 田中 譲治 水口 稔之

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/07/21 (金) 4時限 15:20～16:50	臨床を反映した兼任講師による実習学修	E-2 口腔・顎頬面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ①口腔の区分と構成要素を説明できる。 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。 ③舌の構造と機能を説明できる。	鈴木 仙一 田中 讓治 水口 稔之
2023/08/24 (木) 3時限 13:40～15:10	試験解説 振替日：8月25日	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 講義  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/08/24 (木) 4時限 15:20～16:50	試験解説 振替日：8月25日	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 講義  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/08/25 (金) 1時限 09:30～11:00	平常試験 2 10:00～	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 講義  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/08/25 (金) 4時限 15:20～16:50	試験解説 14:00～	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 講義  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/09/13 (水) 3時限 13:40～15:10	歯の研磨標本作製 1	【授業の一般目標】 顎微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。  【行動目標（S B O s）】 1. 顎微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2. 作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯の研磨標本作製法 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントを熟読すること。 ・事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顎微鏡他  【学修方略（L S）】 実習  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論 II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髓  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 佐藤 由紀江 高橋 由里代
2023/09/13 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の研磨標本作製 1	【授業の一般目標】 顎微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。  【行動目標（S B O s）】 1. 顎微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2. 作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯の研磨標本作製法 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントを熟読すること。 ・事後学修時間：60分	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/09/13 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の研磨標本作製 1	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顎微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/09/20 (水) 3時限 13:40～15:10	歯の研磨標本作製 2	<p>【授業の一般目標】 顎微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1.顎微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2.作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯の研磨標本作製法 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントを熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顎微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/09/20 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の研磨標本作製 2	<p>【授業の一般目標】 顎微鏡観察用の歯の研磨標本の作製方法を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1.顎微鏡観察用の歯の研磨標本を作製できる。 2.作製を通して歯の形態と構造・組織ごとの部位的な硬さの変化を実体験し、説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯の研磨標本作製法 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントを熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顎微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/09/20 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の研磨標本作製 2	E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/09/27 (水) 3時限 13:40～15:10	象牙質・歯髄 1	【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。  【行動目標（S B O s）】 1.象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2.硬組織である象牙質を研磨標本（非脱灰）で観察し、構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：象牙質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他  【学修方略（L S）】 実習  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 高木 弘雄 森 俊幸
2023/09/27 (水) 4時限 15:20～16:50	象牙質・歯髄 1	【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。  【行動目標（S B O s）】 1.象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2.硬組織である象牙質を研磨標本（非脱灰）で観察し、構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：象牙質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他  【学修方略（L S）】 実習  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/10/11 (水) 3時限 13:40～15:10	象牙質・歯髄 2	【授業の一般目標】 象牙質と歯髄の構造を理解する。  【行動目標（S B O s）】 1.象牙質と歯髄の構造を説明できる。 2.歯を脱灰標本で観察し、歯髄の構造と機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯髄の構造、象牙質粒 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 栗田 隆史

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/10/11 (水) 3時限 13:40～15:10	象牙質・歯髓 2	<p>・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髓の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 栗田 隆史
2023/10/11 (水) 4時限 15:20～16:50	象牙質・歯髓 2	<p>【授業の一般目標】 象牙質と歯髓の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 象牙質と歯髓の構造を説明できる。 2. 歯を脱灰標本で観察し、歯髓の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯髓の構造、象牙質粒 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髓の構造と機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/10/18 (水) 3時限 13:40～15:10	セメント質 歯根膜	<p>【授業の一般目標】 セメント質と歯根膜の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 歯周組織のセメント質および歯根膜の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：セメント質と歯根膜の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 湯澤 浩樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/10/18 (水) 3時間 13:40～15:10	セメント質 歯根膜	<p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 湯澤 浩樹
2023/10/18 (水) 4時間 15:20～16:50	セメント質 歯根膜	<p>【授業の一般目標】 セメント質と歯根膜の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1.歯周組織のセメント質および歯根膜の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】            ・事前学修項目：セメント質と歯根膜の構造            ・事前学修時間：60分            ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。            ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/10/25 (水) 3時間 13:40～15:10	歯槽骨	<p>【授業の一般目標】 歯槽骨の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1.歯周組織である歯槽骨の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】            ・事前学修項目：歯槽骨の構造            ・事前学修時間：60分            ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。            ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/10/25 (水) 4時間 15:20～16:50	歯槽骨	<p>【授業の一般目標】 歯槽骨の構造を理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1.歯周組織である歯槽骨の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】            ・事前学修項目：歯槽骨の構造            ・事前学修時間：60分            ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。            ・事後学修時間：60分</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/10/25 (水) 4時限 15:20～16:50	歯槽骨	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/11/01 (水) 3時限 13:40～15:10	歯肉	<p>【授業の一般目標】 歯肉の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 歯周組織である歯肉の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯肉の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 笛本 純馬
2023/11/01 (水) 4時限 15:20～16:50	歯肉	<p>【授業の一般目標】 歯肉の構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 歯周組織である歯肉の組織構造、細胞成分、線維成分および機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯肉の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 b 歯周組織</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/11/01 (水) 4時限 15:20～16:50	歯肉		岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/11/06 (月) 1時限 09:30～11:00	平常試験 1 10:00～	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/11/06 (月) 4時限 15:20～16:50	試験解説 14:00～	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2023/11/15 (水) 3時限 13:40～15:10	エナメル質	【授業の一般目標】 エナメル質の構造を理解する。  【行動目標 (S B O s)】 1. エナメル質の組成、組織構造および機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：エナメル質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他  【学修方略 (L S)】 実習  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/11/15 (水) 4時限 15:20～16:50	エナメル質	【授業の一般目標】 エナメル質の構造を理解する。  【行動目標 (S B O s)】 1. エナメル質の組成、組織構造および機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：エナメル質の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他  【学修方略 (L S)】 実習  【場所 (教室/実習室)】 102教室、第2実習室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄  【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/11/15 (水) 4時限 15:20～16:50	エナメル質	④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/11/22 (水) 3時限 13:40～15:10	舌 唾液腺	<p><b>【授業の一般目標】</b> 舌と唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>味覚器であり咀嚼器である舌の組織構造と機能を説明できる。</li> <li>唾液腺（耳下腺、頸下腺、舌下腺および小唾液腺）の構造および機能を説明できる。</li> </ol> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：舌および唾液腺の構造</li> <li>事前学修時間：60分</li> <li>事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>事後学修時間：60分</li> </ul> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 才 頭頸部の内臓系 b 唾液腺</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> E 臨床歯学 E-2 口腔・顎頸面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ③舌の構造と機能を説明できる。 ⑥唾液腺の構造、機能及び分泌調節機序を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/11/22 (水) 4時限 15:20～16:50	舌 唾液腺	<p><b>【授業の一般目標】</b> 舌と唾液腺の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>味覚器であり咀嚼器である舌の組織構造と機能を説明できる。</li> <li>唾液腺（耳下腺、頸下腺、舌下腺および小唾液腺）の構造および機能を説明できる。</li> </ol> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：舌および唾液腺の構造</li> <li>事前学修時間：60分</li> <li>事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> <li>事後学修時間：60分</li> </ul> <p><b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p><b>【学修方略 (L S)】</b> 実習</p> <p><b>【場所（教室/実習室）】</b> 102教室、第2実習室</p> <p><b>【国家試験出題基準（主）】</b> 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 才 頭頸部の内臓系 b 唾液腺</p> <p><b>【コアカリキュラム】</b> E 臨床歯学 E-2 口腔・顎頸面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ③舌の構造と機能を説明できる。 ⑥唾液腺の構造、機能及び分泌調節機序を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/11/29 (水) 3時限 13:40～15:10	口唇 口蓋 咽頭	<p><b>【授業の一般目標】</b> 口唇、口蓋および咽頭の基本構造を理解する。</p> <p><b>【行動目標 (S B O s)】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>口唇の組織構造を説明できる。</li> <li>硬口蓋、軟口蓋の組織構造を説明できる。</li> <li>咽頭の組織構造を説明できる。</li> </ol> <p><b>【準備学修項目と準備学修時間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：口唇、口蓋および咽頭の構造</li> <li>事前学修時間：60分</li> <li>事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</li> </ul>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 栗田 隆史

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/11/29 (水) 3時限 13:40～15:10	口唇 口蓋 咽頭	<p>と。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 才 頭頸部の内臓系 a 口腔</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎頬面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ①咽頭と喉頭の構造と機能を説明できる。 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 栗田 隆史
2023/11/29 (水) 4時限 15:20～16:50	口唇 口蓋 咽頭	<p>【授業の一般目標】 口唇、口蓋および咽頭の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 口唇の組織構造を説明できる。 2. 硬口蓋、軟口蓋の組織構造を説明できる。 3. 咽頭の組織構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：口唇、口蓋および咽頭の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 才 頭頸部の内臓系 a 口腔</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎頬面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 ①咽頭と喉頭の構造と機能を説明できる。 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ②口唇と口腔粘膜の分類と特徴を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/12/06 (水) 3時限 13:40～15:10	初期発生 顔面の発生	<p>【授業の一般目標】 人体発生および顔面発生の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 人体の発生（器官形成）と顔面の発生（形成）について組織構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：人体発生および顔面発生 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎頬面の発生・成長・発育</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 老沼 博一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/12/06 (水) 3時間 13:40～15:10	初期発生 顔面の発生	<p>ア 頭頸部の形成 b 顎顔面（口蓋、顎関節を含む）</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎顔面領域の発生と加齢変化 ①口腔・顎顔面領域の発生を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一 老沼 博一
2023/12/06 (水) 4時間 15:20～16:50	初期発生 顔面の発生	<p>【授業の一般目標】 人体発生および顔面発生の基本構造を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 人体の発生（器官形成）と顔面の発生（形成）について組織構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：人体発生および顔面発生 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 ア 頭頸部の形成 b 顎顔面（口蓋、顎関節を含む）</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎顔面領域の発生と加齢変化 ①口腔・顎顔面領域の発生を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/12/13 (水) 3時間 13:40～15:10	歯の発生 1	<p>【授業の一般目標】 歯の発生の基本構造の理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 歯の発生（口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期）の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯胚の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 a 歯胚の形成</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/12/13 (水) 4時間 15:20～16:50	歯の発生 1	<p>【授業の一般目標】 歯の発生の基本構造の理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1. 歯の発生（口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期）の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯胚の構造 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/12/13 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の発生 1	<p>と。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎頬面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 a 歯胚の形成</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/12/20 (水) 3時限 13:40～15:10	歯の発生 2	<p>【授業の一般目標】 歯の発生を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1.歯の発生（口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期）の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯胚の構造、歯根の形成 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎頬面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 b 歯の硬組織形成</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2023/12/20 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の発生 2	<p>【授業の一般目標】 歯の発生を理解する。</p> <p>【行動目標（S B O s）】 1.歯の発生（口腔上皮の肥厚、歯堤の形成、蕾状期、帽状期および鐘状期）の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯胚の構造、歯根の形成 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：授業時配布のプリントと教科書を照らし合わせて熟読すること。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（実習） 学修媒体：顕微鏡他</p> <p>【学修方略（L S）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 8 口腔・顎頬面の発生・成長・発育 イ 歯・歯周組織の形成と歯の萌出 b 歯の硬組織形成</p>	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/12/20 (水) 4時限 15:20～16:50	歯の発生 2	【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2024/01/10 (水) 3時限 13:40～15:10	実習試験（口腔組織学）	【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた口腔組織学の実習試験を行う  【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 実習  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2024/01/10 (水) 4時限 15:20～16:50	実習試験（口腔組織学）	【授業の一般目標】 顕微鏡を用いた口腔組織学の実習試験を行う  【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 実習  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新 *野田 一
2024/01/15 (月) 1時限 09:30～11:00	平常試験 2 10:00～	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 講義  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新
2024/01/15 (月) 4時限 15:20～16:50	試験解説 14:00～	【準備学修項目と準備学修時間】  【学修方略（L S）】 講義  【場所（教室/実習室）】 102教室、第2実習室	岡田 裕之 玉村 亮 河野 哲朗 渡辺 新